

美方郡広域事務組合 消防庁舎個別施設計画

令和4年3月

美方郡広域事務組合

目 次

1 基本方針	1
（1）計画の目的と位置づけ	1
（2）計画期間	1
（3）対象施設	2
2 施設の現況及び将来の見通し	3
（1）職員及び車両の配置状況	3
（2）施設の現況	3
3 今後の基本的な方向性	
（1）対策内容	4
（2）実施時期	4
（3）計画及び対策費用	5
4 今後の方針と本計画の実現に向けて	6
（1）フォローアップの実施方針	6

1 基本方針

(1) 計画の目的と位置づけ

本計画は、令和2年3月に策定した「美方郡広域事務組合公共施設等総合管理計画」(以下「総合管理計画」という。)に基づき、公共施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減・平準化を目指していくため、公共施設等マネジメント(保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組)を推進していくための消防庁舎(消防本部、香住分署、村岡出張所)に係る個別施設ごとの具体的な対応方針を示したものです。

また、本計画は国の「インフラ長寿命化基本計画」の行動計画(インフラ長寿命化計画＝総合管理計画)に基づく実施計画である個別施設計画(個別施設ごとの長寿命化計画)として位置づけます。

(2) 計画期間

本計画の計画期間は、令和4年度から令和11年度までの8年間とします。総合管理計画の計画期間である令和2年度から令和21年度までの20年間を2期に分け、本計画は、その第1期分とします。

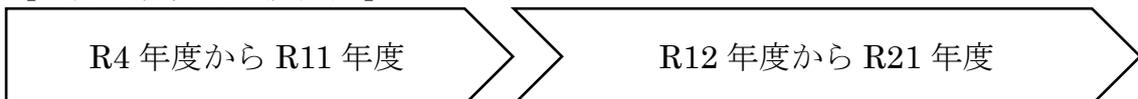
なお、本計画は、いつ、どのように予防保全のための改修や更新・補修等が必要なのかを記載していますが、総合管理計画の定期的な点検・評価による取組み方の改善や、建物・設備等の老朽化等の状況、また社会情勢や当該施設を取り巻く状況等を勘案しながら、必要に応じて適宜見直しを図っていきます。

【図表 計画期間】

【公共施設等総合管理計画】



【消防庁舎個別施設計画】



(3) 対象施設

【消防本部（署）】

項 目	概 要
1. 施設名称	美方広域消防本部（署）
2. 所在地	兵庫県美方郡新温泉町今岡 257-1
3. 建設年度	昭和 58 年
4. 建築物の構造	鉄筋コンクリート 2 階建て
5. 面 積	敷地面積：3932.89 m ²
	建築物面積：延べ 1291.89 m ²
6. その他	非常用発電設備設置 消防本部訓練場併設

【香住分署】

項 目	概 要
1. 施設名称	美方広域消防署香住分署
2. 所在地	兵庫県美方郡香美町香住区一日市 609-4
3. 建設年度	昭和 61 年
4. 建築物の構造	鉄筋コンクリート一部 2 階建て
5. 面 積	敷地面積：3946.69 m ²
	建築物面積：延べ 490.35 m ²
6. その他	

【村岡出張所】

項 目	概 要
1. 施設名称	美方広域消防署村岡出張所
2. 所在地	兵庫県美方郡香美町村岡区和田 212-1
3. 建設年度	昭和 58 年
4. 建築物の構造	鉄筋コンクリート一部 2 階建て
5. 面 積	敷地面積：959.13 m ²
	建築物面積：延べ 373.25 m ²
6. その他	

2 施設の現況及び将来の見通し

(1) 職員及び車両の配置状況

管内の消防救急業務に対応するため、3署所に計76人の職員と緊急車両15台、その他車両3台を配置しています。

署所名	日勤者	隔勤者	計	配置車両
美方広域 消防本部（署）	11人	34人	45人	指揮車 ……1台 消防ポンプ自動車 ……1台 化学消防ポンプ自動車……1台 器材搬送車 ……1台 はしご付消防自動車 ……1台 救急自動車 ……2台 広報車 ……1台 その他車両 ……3台
美方広域消防署 香住分署	2人	16人	18人	消防ポンプ自動車 ……1台 水槽付消防ポンプ自動車 ……1台 救急自動車 ……1台 広報車 ……1台
美方広域消防署 村岡出張所	1人	12人	13人	消防ポンプ自動車 ……1台 救急自動車 ……1台 広報車 ……1台
計	14人	62人	76人	18台

救急救命士養成所入校者及び会計年度任用職員含む

(2) 施設の現況

① 建築物について

消防本部（署）、香住分署、村岡出張所共に供用開始後35年以上経過しており、既存施設を目視で調査したところ、屋上部分では防水シートの剥離や浮き、鋼板の一部腐食、外壁では汚れや苔だけでなく小規模なひび割れや剥離などが見られています。

また、受電変電設備及び非常用発電設備についても、供用開始から未交換の部品も多く、老朽化しており点検委託業者から交換を推奨されています。

3 今後の基本的な方向性

(1) 対策内容

総合管理計画では、消防庁舎ほか広域美方苑の耐用年数を60年として条件設定し、「予防保全型の維持管理」を基本に施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減に努めることなどを基本方針に据えています。

したがって、消防庁舎（消防本部、村岡出張所及び香住分署）については、総合管理計画に示された基本方針に沿って、維持管理の徹底と適宜の修繕・補修等により長寿命化を図っていくこととします。

なお、総合管理計画の長寿命化の基本方針のもとで、消防本部と広域美方苑との建築年次が同時期のため、更新（建替え）年次が重なることが想定されますが、財政負担が一時に重ならないよう、この先調整を図っていくことが必要となります。

(2) 実施時期

構成町と十分な協議を行い、改修・更新費用等の抑制及び財政負担（負担金）の平準化を図りながら、令和4年度より計画的に実施していきます。

4 今後の方針と本計画の実現に向けて

(1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下の PDCA サイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。

